

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 令和4年度

江吉良校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	56.8%	43.2%		江吉良の教室は、室内・外とのも有効的に使う事が出来ているが、運動を行うには、もう少し広い方が良い。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			児発管・保育士・児童指導員を適切に配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		100%		フロア、玄関等、段差なく設計されているが、車椅子等がトイレ等は、難しい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	14.2%	85.8%		今後、スタッフ全員に周知出来るようにしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			評価表を参考にしながら、活動を決めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			HPで閲覧できる。また、集計結果を配布している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	-	-	-	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			ZOOMやユウチュウブ等で研修を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			半年に1回、子どもの姿アンケートで日常のお子さんの様子を把握している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			子どもの姿アンケートやサポートブックを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			担当する職員が計画を立てている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			職員が、意見を出し合い、楽しめる活動を目指して活動プログラムを作っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			平日と休日の内容をそれぞれ、楽しめる事が出来るように工夫している。(長期は、お出かけや体験学習を充実出来るようにしている。)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			活動内容によって、色々組み合わせをしながら作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	71.4%	28.6%		記録書に記載している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	71.4%	28.6%		支援後は、難しいが、大切な事は、みんなで周知出来るようにしている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	71.4%	28.6%		気づいた事は、その日の活動に記録に記載し、今後の支援に役立てるようにしている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			半年毎に、個別支援計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100%			ガイドラインを勉強しながら、活動に取り入れている。
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			児発管が行っている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		100%		普通級（追級に通う子も含む）の学校職員とコンタクトをとる機会が少ない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	該当がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			連絡を取りながら進めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	該当がありません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			助言を頂いている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	42.9%	57.1%		子ども食堂へ参加し、交流を行っている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			100%	ありません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			送迎時、電話等また、面談等で、お話をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			100%	行っていません。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時に説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			その都度、お話をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		100%		コロナの為、行っていないが、個別懇談会をご希望の方は、常時受け付けております。今年は、6月に保護者会を行う予定です。ぜひ、ご参加して頂きたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			苦情はないけれど、保護者の方の要望に応えられるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			ホームページやインスタ等で紹介している。また、お便りを発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			気を付けて対応している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			気を付けて対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		100%		江吉良の自治会に、入っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	57.1%	42.9%		マニュアルは、作成しているが、保護者の方には、周知出来ていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			年に二回(4月・10月)に行っている。消防への報告も行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			研修を定期的に行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			個別支援計画書へ記載している。(保護者の方に同意書も頂いている。)
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			アレルギーの子の把握はしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			作成後、共通認識をしている。